

平成 28 年 1 月 22 日

各 位

上場会社名 **ダイトーケミックス株式会社**  
代 表 者 代表取締役 執行役員社長 永松 真一  
(コード番号 4366 東証第 2 部)  
問 合 せ 先 管理部長 南 修一  
T E L (06)6911-9310 (代表)

## 特別損失の計上、業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ

当社が、平成27年12月24日付「最高裁決定に関するお知らせ」で公表いたしました船舶火災に関する損害賠償請求訴訟等の裁判に関しまして、当社の損害賠償金および遅延損害金の支払金額が確定し、平成28年3月期第3四半期において、下記のとおり特別損失を計上することにいたしました。

また、これに伴い、平成27年10月16日に公表しました業績予想および平成27年5月12日に公表しました配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失について

##### (1) 特別損失の経緯および特別損失計上額

平成16年10月に、当社製品を積載し地中海を航行していた船舶に火災が起り、積荷や船体に損害が発生いたしました。当該船舶で輸送されていた他の貨物の荷主、荷主を保険代位した保険会社と船会社等（三井住友海上保険株式会社ほか20社 以下、「原告ら」）が、当社が国内で製造・販売した製品を海外に輸出した商社に対し、先行して平成17年から平成20年までに12億35百万円の損害賠償請求訴訟等を提起しました。その後、当社に対し、平成19年から平成20年までに12億4百万円の損害賠償請求訴訟等を提起して争っておりました。

当社に対する訴訟等は、平成25年5月に第一審の東京地方裁判所にて原告らの請求を棄却する判決が下されましたが、平成26年10月に第二審の東京高等裁判所では、当社に対して約11億22百万円の認容額およびこれに対する平成16年10月20日から各支払済まで年5分の割合による金員を支払えという判決がなされました。

当社は、この判決を不服として、最高裁判所に対して上告の提起および上告受理の申立てを行っておりましたが、平成27年12月22日に最高裁判所より上告を棄却する旨および上告審として受理しない旨の決定がなされました。また、商社に対する訴訟等についても、同日に同様の決定がなされました。

これらの決定がなされたことにより、原告らは当社に対して損害賠償金および遅延損害金の全額請求を行いました。このため、当社は原告らに対して、総額 17 億 54 百万円を本日支払い、特別損失 17 億 54 百万円を計上することといたしました。

## (2) 今後の見通し

上記船舶火災に関連して、当社の支払分につき、商社に対して求償金請求訴訟を提起する予定です。

今後、当該裁判を通じて、本件船舶火災に関する商社との責任割合を明らかにするために、当社の立場を主張していくことで、当社の本件係争に関する法的な立場を明らかにし、損害賠償支払金額に対する最終的な責任金額を明確にしていきたいと考えております。

## 2. 業績予想の修正について

### (1) 平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正の内容

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	9,600	400	450	400	37円23銭
今回修正予想(B)	9,600	400	450	△1,300	△125円38銭
増減額(B)－(A)	0	0	0	△1,700	－
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	－	－
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	9,216	393	420	365	34円04銭

### (2) 修正の理由

平成28年3月期通期連結業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益は前回公表予想どおりとなる見通しですが、特別損失17億54百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に減少する見込みであるため、業績予想を修正いたします。

## 3. 配当予想の修正について

### (1) 配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
前回発表予想 (平成27年5月12日発表)	－	－	－	3.00	3.00
今回修正予想	－	－	－	0.00	0.00
当期実績	－	－	－		
前期実績 (平成27年3月期)	－	－	－	3.00	3.00

### (2) 修正の理由

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、特別損失17億54百万円の計上に伴い、業績が公表しました予想を下回る見込みとなったことにより、誠に遺憾ではございますが、無配とさせて頂く予定です。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により乖離することもありますので、ご承知おきください。

以上